

2019年8月1日

阪急阪神ビルマネジメント株式会社

**阪急三番街「HANKYU BRICK MUSEUM」に
公募イラスト20作品をモチーフとして1つの街に融合した
全長7mの巨大ジオラマ「未来の OSAKA」が8月2日（金）12時に登場
～阪急電鉄 観光特急「京とれいん 雅洛」の約15分の1スケール模型も同時にお披露目～**



(左上)「未来の OSAKA」カラフルな大阪城 (右上)「未来の OSAKA」空飛ぶジンバイザメの街 (下)「京とれいん 雅洛」外観

阪急梅田駅に併設した商業施設「阪急三番街」(運営:阪急阪神ビルマネジメント株式会社)では、北館1階に設置している「はんきゅう ブリック ミュージアムHANKYU BRICK MUSEUM」において展示するレゴ®ブロック全5作品のうち2作品を、8月2日(金)12時に新たな作品に入れ替えます。

今回登場する新しい作品は、「未来の OSAKA」と「おおさか がらく京とれいん 雅洛」です。

「未来の OSAKA」は、昨年8月から10月にかけて実施しました「あなたの思い描く未来の OSAKA」をテーマに、自由な発想で絵画やイラストを描いていただく「HANKYU BRICK MUSEUM 未来の OSAKA アイデアコンテスト」の入賞全20作品をモチーフとしています。日本人唯一のレゴ®認定プロビルダー三井淳平さんが創り上げ、使われているパーツ数も展示の全5作品の中で最も多い180,000ピースという、全長7mの巨大な1つの街(ジオラマ)です。

「京とれいん 雅洛」は、今年3月より阪急電鉄京都線の土休日ダイヤで運行している観光特急「京とれいん 雅洛」を約15分の1スケールの模型で再現しました。外観だけでなく、車両を断面的に表現し、坪庭や円窓などこだわりの内装や車両の床下など、非常に細かい部分まで再現した模型作品です。

なお、「阪急・阪神沿線の街並み」、「阪急梅田駅」の2作品は、本入れ替えに伴い7月23日(火)に展示を終了しており、「宝塚大劇場」、「箕面の滝」、「西宮神社福男選び」の3作品は、今後も展示を継続します。

詳細は次ページ以降のとおりです。

1. 新たに登場する作品

「未来の OSAKA」

- ◆パーツ数 : 180, 000ピース
- ◆制作時間 : 750時間
- ◆作品サイズ : 7, 168mm×1, 280mm×1, 100mm



「未来の OSAKA」 OSAKA タワー

作品紹介

2018年8月から10月にかけて実施した、未来の大阪をテーマに自由にイラストを募集する「HANKYU BRICK MUSEUM 未来の OSAKA アイデアコンテスト」。

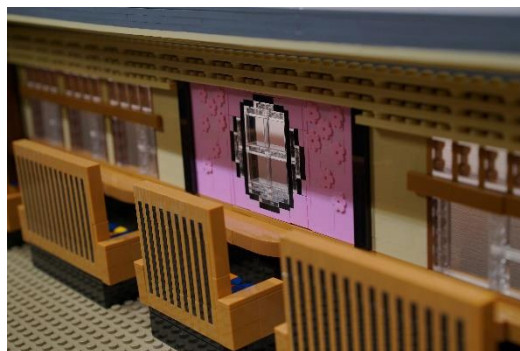
500作品を超える応募の中から入賞した全20作品をモチーフに、三井淳平さんが全長7mを超える1つの巨大な街を創り上げました。

皆さんが未来の大阪へ抱く明るい希望とカラフルなレゴ®ブロックが融合したにぎやかで楽しい作品です。

※一部入賞作品及びそれをモチーフとして実際に制作されたジオラマ内箇所の写真は別紙をご参照ください

「京とれいん ^{がらく} 雅洛」

- ◆パーツ数 : 35, 000ピース
- ◆制作時間 : 300時間
- ◆作品サイズ : 1, 200mm×176mm×260mm
※1車両あたりのサイズ



「京とれいん 雅洛」内観（座席と円窓）

作品紹介

2019年3月より阪急電鉄の京都線の土休日ダイヤで運行している観光特急「京とれいん 雅洛」。「ご乗車されたときから京都気分」をコンセプトとして、「和モダン・京町家」をイメージし、“京都”を五感で感じ取っていただけるデザインに7000系車両を改造しています。

その「京とれいん 雅洛」を外観だけでなく、車両を断面的に表現し、坪庭や円窓などこだわりの内装や車両の床下など、非常に細かい部分まで再現した作品となっています。

2. 展示作品の配置について

旧展示作品	新展示作品(8月2日12時～)
宝塚大劇場	宝塚大劇場
箕面の滝	箕面の滝
阪急梅田駅	京とれいん 雅洛
阪急・阪神沿線の街並み	未来の OSAKA
西宮神社福男選び	西宮神社福男選び

※上記表は南側ショーウィンドウから順に記載

※「阪急梅田駅」及び「阪急・阪神沿線の街並み」は入替準備の為、既に展示終了

3. HANKYU BRICK MUSEUM の紹介

2016年8月に終了した阪急三番街北館1階「かわいい水族館」跡に2017年4月27日(木)に誕生した、日本で唯一のレゴ®認定プロビルダーである三井淳平氏が制作したレゴ®ブロックの作品を展示するスポットです。



阪急三番街 北館1階 「HANKYU BRICK MUSEUM」
※本画像内の作品は現在全て展示終了しているものです



<三井淳平氏プロフィール>

1987年生まれ。兵庫県明石市出身。

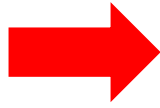
灘高校在学中の2005年、テレビ番組の「レゴブロック王選手権」で準優勝し、注目を浴びる。その後、東京大学理科一類に入学し、東大レゴ部を創部。2011年、レゴ®認定プロビルダーに選出される(現在世界で13人。日本人では唯一)。

著書に「空間的思考法 世界が認めた、現役東京大学大学院生の頭の中！」がある。

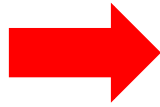
施設名称(所在地)	阪急三番街(大阪市北区芝田1-1-3)
開業年月日	1969年11月30日
店舗数・営業時間	店舗数 256店舗 ※2019年7月31日時点 物販:10時~21時 飲食:10時~23時 店舗により営業時間は異なります
公式ホームページ	https://www.h-sanbangai.com/

以上

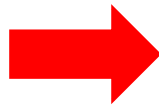
(ご参考①)一部入賞作品画像及び実際に制作された箇所の写真



垣下 香さん (埼玉県狭山市)



羽田 未来ちゃん (兵庫県西宮市 小学2年生)



佐々木 奏輔くん (大阪府箕面市 小学2年生)



佐々木 未夕さん (大阪府池田市)

(ご参考②) HANKYU BRICK MUSEUM 未来の OSAKA アイデアコンテストの概要

1. 募集テーマ 「あなたの思い描く未来の OSAKA」
2. 募集部門 ①「中学生以上の部」(中学1年生～)
②「小学生以下の部」(未就学児～小学校6年生)
3. 応募期間 2018年8月1日(水)～2018年10月31日(水)
4. 各賞
・三井淳平賞(中学生以上の部より3名) / 賞金5万円+副賞
・レゴジャパン賞(小学生以下の部より3名) / レゴ®ブロック新製品セット(5万円相当)+副賞
・阪急三番街賞(中学生以上の部より7名) / 賞金1万円
〃 (小学生以下の部より7名) / レゴ®ブロック製品(1万円相当)
5. 審査方法 審査員と主催者により厳正に審査
【審査員】 三井 淳平さん(レゴ®認定プロビルダー)
ボー・クリステンセンさん(レゴジャパン株式会社 代表取締役)
ウマカケバ クミコさん(イラストレーター)
6. 主催・関係団体 主催 阪急三番街(阪急阪神ビルマネジメント株式会社)
協力 レゴジャパン株式会社
7. その他 本コンテストは、阪急阪神ホールディングスグループの
社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」の
一環として実施します。



(ご参考③) HANKYU BRICK MUSEUM 未来の OSAKA アイデアコンテスト入賞者

【三井淳平賞(中学生以上の部の大賞)】

生瀬 了士さん(大阪府大阪市) 辻本 孝治さん(大阪府池田市)
垣下 香さん(埼玉県狭山市)

【レゴジャパン賞(小学生以下の部の大賞)】

屋嘉比 佐和ちゃん(沖縄県本部町 小学3年生) 菊池 颯 太くん(埼玉県飯能市 小学6年生)
森田 国亮くん(大阪府藤井寺市 小学6年生)

【阪急三番街賞】

<中学生以上の部>

山崎 まゆみさん(東京都江戸川区) 生瀬 彩子さん(大阪府大阪市)
菊池 恵美子さん(大阪府大阪市) 小寺 潤太さん(大阪府茨木市)
佐々木 未夕さん(大阪府池田市) 鈴木 椋大さん(千葉県佐倉市)
高木 直子さん(大阪府大阪市)

<小学生以下の部>

高村 凌生くん(宮城県仙台市 小学1年生) 白川 空知くん(大阪府吹田市 小学2年生)
安川 誉史くん(大阪府豊中市 小学2年生) 小川 悠太くん(大阪府貝塚市 小学1年生)
佐々木 奏輔くん(大阪府箕面市 小学2年生) 羽田 未来ちゃん(兵庫県西宮市 小学2年生)
梅林 佑くん(兵庫県加古川市 小学6年生)